

いちご栽培管理 (R6.12.)

(有) 丸 富

11 月前半は太陽活動が活発で、暑い日が多く、台風の発生が多かった。後半は冷え込んだが、曇天が多く、晴れた日は日差しが強かった。ヨウムシ、スリップス、ダニなどの被害が多く、しかも果実の果形や肥大が悪かった。

害虫対策

土壌中やマルチの下に潜んでいる害虫予防策として、防除前に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a** を灌水し、その後、害虫が表面に出たところを防除する。(農薬散布前に**バイオアクトTS**を使用する。)

害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000~3,000 倍**を防除時に混用する。

ネミ、害虫の予防に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a** を5~7日ごとに灌水する。

着色促進

着色を促進して早く収穫する。展葉が早くなるので、着果負担が軽減できる。

着色促進に**笑顔 1,000 倍(又は、天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を着色するまで散布する。

発根促進

今シーズンは根張りが悪いところが多いので、着果負担が掛かる前に、根づくりを行う。

根づくりに**天地の恵み 0.5 L(発根力 1 L)/10a** と **G バランス DF 1 kg/10a** を1ヶ月毎に灌水する。

不受精果対策

新月頃は栄養生長するので、花が弱くなる。蜂の働きが悪い時は、早めに電照時間を短め、花(花粉)を強くする、又は、光合成を促進する葉面散布を行い、花を強化する。

花粉の強化に**バイオシャインシルバー(又はオリゴファイト)1,000~2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

病害対策

低気圧の通過で急激に気圧が下がると、窒素過多になるので、病害の発生が多くなる。

窒素過多の抑制に**時を越えた贈り物(又は K-40)1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 3~5 kg/10a

時を越えた贈り物(又は、天地の恵み) 100~200 cc/10a

サンミネーラ 50~100 cc/10a

バイオアクト TS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌注、散水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シカアップ 5,000 倍、天然ミネラル 2,000~3,000 倍、海藻のエキス 5,000~10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)